

内外交差点

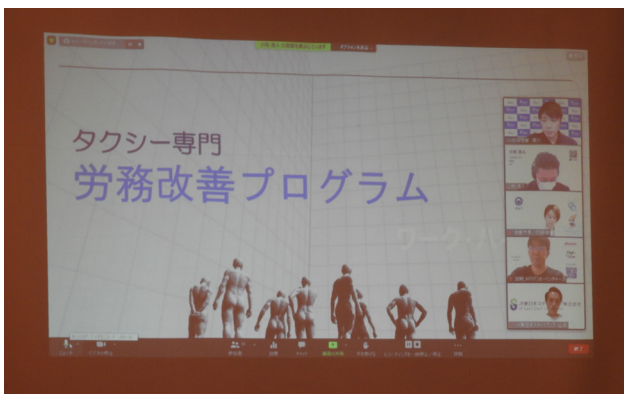
大きな転換期をチャンスに X Taxiとは何者か?⑩

田畑 慎三郎氏 (X Taxi 政策提言委員長) 10人目/12人

X Taxi

父である社長(=田畑太郎社長)から戻ってこいと言われ、当時全く異なる業界で会社員をしていた私が、タクシー業界に入ったのは2006年。おりしもハンカチ王子(斎藤佑樹さん)が甲子園を賑わせていた頃でした。年配乗務員が多かったこと、業務がアナログだったことが、今でも強く印象に残っています。アナログ業務が故に属人化してしまっているものが多く、タクシーのいろはを学びながらデジタル化していったことが懐かしいです。

様々な問題や悩みを相談するにもその当てもなく、悶々としていた時に目に飛び込んできたのが、「X Taxi 発足」という業界紙の記事でした。読み方がクロスタクシーなのか、エックスタクシーなのかよくわからなかったのですが、とりあえず社長に入会許可をいただき、入会したのは覚えています。とはいえ、入会した頃は、弊社グループ各社で雇用調整助成金を活用した休業を行い、その申請業務を一手に引受けていたので、例会や委員会に参加できず、幽霊会員として籍を置いているだけという状況でした。



状況が一変したのは2022年12月のある日、帰社途中に着信が入った番号に折り返してからでした。電話口は吉川(永一)監事と東江(優成)理事で、「田畑さん、来年委員長お願いしますね!」と言われたので、今まで例会や委員会に参加したことがないから、そんな大役は遠慮させていただきますと拒んだものの押し切られ、委員長を引受けることとなりました。

2023年どっぴりとX Taxiで活動をして感じたことは、若手経営層がタクシー業界にも大勢いるということ、その皆がこのままではタクシーはダメだ!と危機感を持ち、様々なことに取組まれていること、決断が早いこと・フットワークが軽いこと、耳が早いことでした。各社での取組みを秘匿化せず共有していただいたことは、大変良い参考・刺激となりました。

X Taxiでは会員の方々に情報発信するため、毎月開催される例会もしくはオンラインセミナーは様々な志向のものを企画・実施しております。

昨年、政策提言委員会が担当であったオンラインセミナーでは、滋賀県が全国で初めて「交通税」の導入を検討しているということから、滋賀県の担当者にご登壇いただき講演していただきました。例会では、会員同士が顔を合わせ、普段なら交わることもない地域の方々とも交われ、それがちょっとしたときの相談相手になっているというのも、貴重な財産です。

今年からX Taxiは新体制となり、さらにパワーアップしていきます。ご興味のある方は、会員になる前でも結構ですので、ぜひ例会にご参加ください。X Taxiの取組みや、会員の熱意を肌で感じていただければ幸いです。



一般社団法人 X Taxi

問い合わせ先: info@xtaxi.jp

ホームページ: <https://www.xtaxi.jp/>

